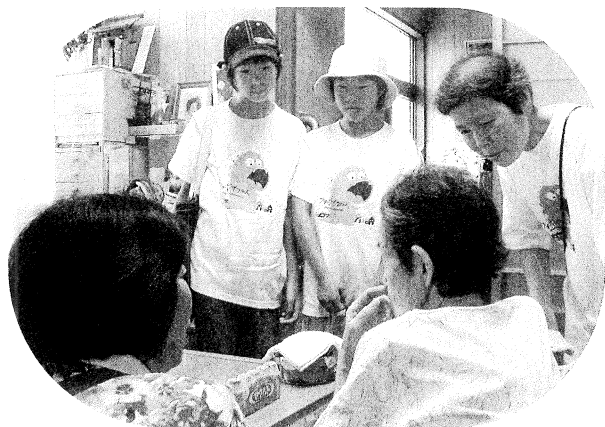


ふれあいネットワーク

16.9.15 第48号

とばた社協だより

発行
 戸畑区社会福祉協議会
 戸畑区新池一丁目4番31号
 電話 871-3259
 発行者 野村 務



こんにちは！ プチボザウルスと来ました。

猛暑の中、20年後・30年後の地域福祉活動者になるため、揃いのプチボザウルスTシャツを着た小学生が、大谷第二地区で大活躍しました。

大谷第二地区社協が実施した「次世代地域福祉活動者育成事業『ウエルクラブ』」に参加した11名の小学生です。

この事業は、各地区社協で行われている援助を必要とする世帯（高

猛暑の中、20年後・30年後の地域福祉活動者になるため、揃いのプチボザウルスTシャツを着た小学生が、大谷第二地区で大活躍しました。

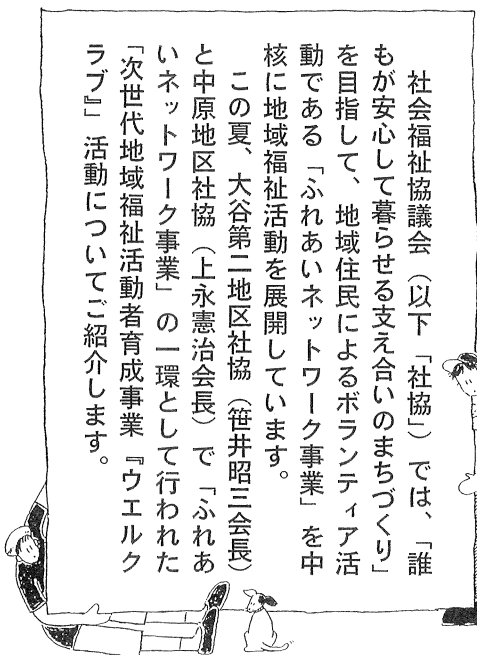
大谷第二地区社協が実施した「次世代地域福祉活動者育成事業『ウエルクラブ』」に参加した11名の小学生です。

年齢者、障害者など）を定期的に福祉協力員（住民ボランティア）が訪問し、見守りと支え合いを行う「ふれあいネットワーク事業」の一環として行われたものです。

小学生に「ふれあいネットワーク事業」を体験してもらうことによって、次世代の地域福祉活動者を育成するとともに、地域住民主体の福祉の風土作りを目的として企画されたものです。

8月7日、大谷市民福祉センターに集まった小学生は、グループに分れ福祉協力員とともに高齢者のお宅に向かいました。いつも訪問している福祉協力員から高齢者の様子を聞きながら歩く小学生は、少し緊張気味。用意した質問をうまく言えるかな。

その緊張をほぐすように笑顔で迎えてくれた高齢者にほっとしたのか、小学生は元気に挨拶して、用意した昔の遊びについての質問もできました。「おばあちゃんの子供の頃は、近くが海だったの



次世代地域福祉活動者育成事業「ウエルクラブ」
地域の子どもは地域で育てよう

で毎日泳いでいたよ。ひと夏で3回も皮がはげるくらいに」という答えに小学生は驚いたりしながら、昔の事をいろいろ教えてもらいました。



どれどれ 見せて 見せて

参加した森下誠君（大谷小4年）に訪問の感想を尋ねると「大谷は坂が急なのでお年寄りには大変だと思いました」と答えてくれました。的確に観察した感想に「20年も待たなくても、今でも立派な地域福祉活動者だね」と大人たちは目を細めていました。

「とばた社協だより」掲載
 平成16年9月15日（第48号）
 大谷第二地区社会福祉協議会